



平成 29 年 8 月 30 日

関 係 各 位

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構

理事長 河田恵昭

(関西大学 理事/特別任命教授/社会安全研究センター長、京都大名誉教授)

2017年度 大規模災害対策に関する現地調査開催のご案内

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（以下 CDR）活動に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

CDR では、これまでも大規模災害の被災地や被災後に対策を講じられてきた現状を視察し、現地でなければ知り得ない情報や現地での苦悩、対策の効果を目の当たりにし、大規模災害に関する認識を深めるためには「まずは現地を見て知る」ということの重要性を説きつつ、毎年、現地調査を実施してまいりました。

今年度は、以下の 3 つの現地調査を実施したいと考えております。

- ①平成 28 年（2016 年）熊本地震の被災・復興状況調査
- ②雲仙普賢岳の火山災害に関する調査
- ③諫早湾干拓事業に関する調査

大変お忙しいこととは存じますが、多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

参加申込やその他要領については次頁以降をご参照ください。

ご検討の程、よろしくお願い致します。

敬 具

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）事務局

〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20

（株）ニュージェック技術開発グループ地震・防災チーム 吉田、（高木）

（TEL）06-6374-4420（つながらない場合は、06-6374-4814（高木））

（FAX）06-6374-5108

E-mail : cdr@newjec.co.jp

<http://e-tsunami.com/>



2017年度(平成29年度)大規模災害対策に関する現地調査
『平成28年(2016年)熊本地震からの復興状況と
雲仙普賢岳の火山災害及び諫早湾干拓事業のその後に関する調査』

実 施 要 項

1. 主催

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR)

2. 実施日時 : 2017年(平成29年)11月27日(月)~29日(水)(2泊3日)

3. 調査実施場所 : 熊本県阿蘇市、南阿蘇村、益城町、熊本市、長崎県島原市、雲仙市、諫早市

4. 協力機関(敬称略)

(企画調整)

- ・ 熊本県 知事公室危機管理防災課 田口雄一/審議員
- ・ 熊本県 知事公室危機管理防災課熊本地震検証室 高岡成佳/主幹(震災検証担当)

(現地解説案内(予定):熊本県内)

- ・ 熊本市 熊本城総合事務所 野本達雄/副所長、草野由志雄/補佐
- ・ 益城町 町長公室 戸上雄太郎/主事
- ・ 南阿蘇村 復興推進課 堤 正治/主幹
- ・ 東海大学阿蘇キャンパス 九州キャンパス復興課 伊藤貴人

5. 現地調査の概要

1)平成28年(2016年)熊本地震の被災・復興状況調査

- ・ 平成28年4月14日21時26分に熊本県熊本地方を震央とする、震源の深さ11km、気象庁マグニチュード(Mj)6.5、モーメントマグニチュード(Mw)6.2の地震(前震)が発生し、熊本県益城町で震度7を観測した。その28時間後の4月16日1時25分には、同じく熊本県熊本地方を震央とする震源の深さ12km、Mj7.3、Mw7.0の地震(本震)が発生し、西原村と益城町で震度7を観測した。気象庁はこの一連の地震を「平成28年(2016年)熊本地震」と命名した。
- ・ 今回の地震は、観測史上初めて短期間に同じ地域で震度7の地震が2回発生した大地震であり、過去の直下型地震と比較しても長期間にわたり数多くの地震が発生したことが特徴として挙げられる。また、震度1以上を4,131回、震度5弱以上も24回観測(平成28年11月8日現在)し、多くの家屋や複数のビルが倒壊したほか、熊本県や大分県の各地で土砂崩れや道路崩壊などの甚大な被害が発生した。
- ・ この地震から1年が経過したが、その復興は道半ばである。この1年間での復興状況について調査する。

2)雲仙普賢岳の火山災害に関する調査

- ・ 昨今日本各地の活火山の噴火や警戒レベルの引き上げが発生している。
- ・ 雲仙普賢岳は、1990年(平成2年)11月17日198年ぶりに噴火、まもなく活動は低下したが、1991年(平成3年)2月12日再び噴火が始まり、5月15日には水無川で最初の土石流が発生した。溶岩ドームは5月20日に出現し、5月26日、6月3日には火砕流により死傷者、行方不明者が発生した。6月7日には島原市の一部、8日には深江町の一部で警戒

区域が設定され、以降順次拡大された。1991年（平成3年）6月3日の大火砕流による死傷者の発生のほか、堆積した大量の火山灰により土石流の発生しやすい状態となっており、1993年（平成5年）には水無川から溢れ出た土砂によって大きな被害を受けた。山体には約2億立方メートルの土砂が堆積しており、降雨の状況によっては現在も大規模な土石流発生危険がある。

- ・ 山頂付近になお不安定土砂（火砕流堆積物）が多数存在しており、豪雨時には土石流となり下流の集落、国道などへ流下してくることから、山麓では治山、砂防事業によるダムの設置、緑化工事、導流堤の設置など、大規模な防災施設の設置が進められている。
- ・ ここでは火山災害（火砕流・土石流）の様相とそれに対する対策について現地ならびに雲仙岳災害記念館にて学習する。

3) 諫早湾干拓事業に関する調査

- ・ 昨今再度話題に上った諫早湾干拓事業の現状について、現地ならびに諫早湾干拓資料館にてその概要を調査する。

【諫早湾干拓事業】

- ・ 長崎県南部、有明海にある諫早湾での干拓事業。当初は食糧増産のための水田確保を目的に1952年、1万haの干拓が予定されていた。しかし、その後の米余りや漁業関係者の反対などによって、目的は水道用水の確保、次いで水害防止へとたびたび変更され、規模も縮小されて3,550haを干拓地と調整池にすることとし、1989年に着工された。その後も総事業費の増大や防災効果や調整池の水質の悪化に対する疑問、さらにはムツゴロウなど干潟を生息地とする生物の保護、自然保護などの観点から、自然保護団体をはじめとする市民団体や地元住民から事業の見直しを求める動きが起こった。そうしたなか、1997年4月計画どおり全長7kmの潮受け堤防によって湾奥が閉め切れ外海から遮断された。1999年潮受け堤防が完成。2000年養殖ノリが記録的な不作となり、干潟の減少が原因との調査報告がなされた。2002年地元の漁業者らが漁業被害を訴え、工事の差し止めなどを求める裁判を起こしたが、差し止めは認められず、2007年干拓事業が完了、翌2008年から営農が開始された。漁業者らは排水門の開門を求めて提訴し、2010年福岡高等裁判所が国に5年間の常時開門を命じる判決を出した。国は上告を見送り判決が確定したが、干拓農地の営農者らは、開門すれば農作物に被害が生じるとして2011年開門差し止めの仮処分を申し立て、2013年長崎地方裁判所はこれを認める決定をくださった。さらに2014年4月佐賀地裁が開門しない場合の制裁金を、2014年6月長崎地裁が開門した場合の制裁金をそれぞれ国に命じ、福岡高裁もこれを支持。相反する司法判断に対し国は抗告を申し立てたが、2015年1月最高裁判所はこれを棄却し、排水門の開閉にかかわらず制裁金が発生する事態となった。

6. スケジュール(8月末時点案:調整中、諸事情により変更する場合があります)

●11月27日(月)

- 11:25 《出発》熊本空港集合
 (飛行機:ANA523便:大阪空港9:20発→熊本空港10:30着)
 (飛行機:JAL2385便:大阪空港9:50発→熊本空港11:00着)
 (新幹線:新大阪駅(さくら543号)6:50発→熊本駅10:09着→熊本駅前(空港リムジンバス)10:20発→熊本空港11:19着)

※参加者の上記往路選択手段により集合時間を前方修正させていただきます。

- 11:35~12:15 昼食(益城町:菅乃屋西原店)
 13:00~13:05 南阿蘇村役場(役場職員と合流・先導)
 13:20~13:45 (南阿蘇村)高野台(京都大火山研究所付近住宅地土砂災害現場)
 【現地説明:南阿蘇村役場】
 13:55~14:20 (南阿蘇村)阿蘇大橋斜面崩落現場 【現地説明:南阿蘇村役場】
 14:30~15:20 (南阿蘇村)東海大学阿蘇キャンパス被災現場 【現地説明:東海大学】
 16:20~16:50 (阿蘇市)阿蘇神社倒壊現場
 17:10 阿蘇市(泊:阿蘇の司ビラパークホテル&スパリゾート)

●11月28日(火)

- 8:15 ホテル出発
 9:45~9:50 益城町役場(役場職員と合流・先導)
 10:05~10:25 益城町上陳堂園(木山断層) 【現地説明:益城町役場】
 10:35~10:55 木山神社(木山神社鳥居倒壊現場) 【現地説明:益城町役場】
 11:00~11:20 益城町役場旧議会棟(建物被災現場) 【現地説明:益城町役場】
 12:10~12:50 昼食(熊本市:桜の馬場城彩苑)
 12:50~13:20 熊本城被害状況調査 【現地説明:熊本市役所】
 14:50~15:30 熊本フェリーにて島原外港へ
 16:30~17:30 雲仙地獄
 17:45 雲仙市(泊:新雲仙東洋館)

●11月29日(水)

- 9:00 ホテル出発
 9:30~10:00 土石流被災家屋保存公園
 10:10~11:10 雲仙岳災害記念館
 12:00~12:30 雲仙多良シーライン休憩所(潮留堤視察)
 【現地説明:諫早ゆうゆうランド干拓の里】
 13:00~13:45 昼食(諫早ゆうゆうランド干拓の里)
 13:45~14:20 諫早ゆうゆうランド干拓の里 干拓資料館視察
 【現地説明:諫早ゆうゆうランド干拓の里】
 14:30~15:00 中央干拓地視察 【現地説明:諫早ゆうゆうランド干拓の里】
 ※復路を鉄道利用選択された参加者がいる場合(いない場合は諫早駅は寄りません)
 15:30頃 諫早駅(希望者下車)
 (諫早駅(JR特急カモメ32号)16:12発→博多駅17:53着→博多駅(新幹線のぞみ60号)18:10発→新大阪駅20:38着)
 16:30頃 長崎空港着、解散
 (ANA786便:17:30発→18:35大阪空港着)
 (JAL2378便:19:20発→20:35大阪空港着)



7. 宿泊ホテル

(11/27 (月)) 阿蘇の司ビラパークホテル&スパリゾート

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 1230

TEL : 0967-34-0811

(11/28 (火)) 新雲仙東洋館

〒854-0698 長崎県雲仙市小浜町雲仙 128

TEL : 0957-73-3243

- ※ ホテルは全てシングル使用でご準備いたします。
- ※ ホテルは両日とも全室喫煙可能です。禁煙希望の方は、消臭対応していただけるそうです。予めご了承ください。
- ※ 参加者数によってはホテルを変更することもあります。

8. 参加募集定員 : 40名程度

(参加資格) 特になし

- ※ CDR 会員様 (正会員、賛助会員) を優先させていただきます。その後は、申し込み先着順とさせていただきます。予めご了承ください。
- ※ 定員 40 名に達した時点で締め切らせていただきます。

9. 参加必要費用(CDR 会員・一般参加者価格:概算)

- ※ CDR 会員 (正会員・賛助会員 (補助対象は 3 名まで)) に対しては、大型バスチャーター代、企画調整費の補助を受けることができます。正会員、賛助会員以外のその他会員様、一般の方はその分ご負担いただくこととなりますので、この機会に正会員あるいは賛助会員へのご入会をご検討いただくと幸いです。
- ※ 現地費用には、宿泊ホテル代・食事代・フェリー乗船料、高速代、駐車場代、施設入館料、団体旅行保険を含みます。(CDR 会員、学生以外の一般参加者には、大型バスチャーター代、企画調整費が加算されています)
- ※ 現地費用は、参加者数によって若干変動します。

◆ 現地費用 …	(CDR 会員 (正会員、賛助会員) 価格)	約 57,000~59,000 円
	(CDR その他会員、一般参加者価格)	約 68,000~74,000 円

- ※ 熊本空港までの往路、長崎空港あるいは諫早駅からの復路にかかる交通費は含まれておりません。各自ご手配くださいますようお願いいたします。なお、手配を希望される方は次頁「11. その他」に記した日本旅行社/稲本様にご相談ください。

【参考 : 11 月時点で料金が変わっていることがあります。各自ご確認ください】

(往路①飛行機) 伊丹空港→熊本空港 : (普通運賃計算) 26,300 円

(往路②新幹線・空港連絡バス) 新大阪駅→熊本駅→熊本駅前→熊本空港 : 19,140 円

(復路①飛行機) 長崎空港→伊丹空港 : (普通運賃計算) 28,800 円

(復路②特急・新幹線) 諫早駅→博多駅→新大阪駅 : 17,940 円

※特割、旅割料金、鉄道料金は航空会社や鉄道会社 HP 等よりご確認ください。ただし、交通事情やその他諸事情により予定搭乗時刻に間に合わなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。



10. 参加申込方法

別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、事務局まで E-mail もしくは FAX にてお申し込み下さい。

参加申込の一応の〆切は、**10月31日(火) 13:00**とさせていただきます。(定員に達するまで受け付けますので、事務局までお問い合わせください。 **(最終〆切：11月10日(金) 12時)**)

なお、往復手段の手配について日本旅行社への相談を希望される方はできるだけお早めにお申し込みください。

【申込先・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR) 事務局

〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20 (株)ニュージェック気付 吉田 (高木)

(TEL) 06-6374-4420 (つながらない場合は、06-6374-4814 (高木))

(FAX) 06-6374-5108

E-mail : cdr@newjec.co.jp

<http://www.e-tsunami.com/>

11. その他

- ① 参加費用の請求、徴収、往復交通手段手配、その他ご希望等に関しましては、お申し込み後直ちに下記、旅行会社から各位にご連絡させていただきますので、旅行会社担当者にご調整ください。

【旅行会社】

日本旅行 大阪法人営業支店 稲本 成美 氏

〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-4-1 山口玄ビル 6 階

TEL : 06-6204-1812 FAX : 06-6204-1764

E-mail : narumi_inamoto@nta.co.jp

- ② 参加申し込み後のキャンセル料は各自ご負担いただくこととなりますので、予めご了承下さい (キャンセル料の詳細については、旅行会社にお問い合わせください)。
- ③ 行程の途中参加、途中離脱も可能ですので、事務局までご相談ください。なお、団体行動、予定している行程重視をご理解いただき、その方法、合流・離脱場所は各自でご調整、ご手配いただくこととなりますので、予めご了承下さい。
- ④ 服装については、現地調査ですので、動きやすい服装、靴でご参加いただければ結構です。
- ⑤ この開催案内は、NPO 法人大規模災害対策研究機構 (CDR) 会員、CDR に情報提供希望のご登録をいただいている諸団体の連絡者、旧・新・東海・東南海・南海地震津波研究会の会員、これまで当 CDR 開催のイベント参加者、の方々にお送りしておりますが、その他関係部署、お知り合いの方々にも広くこのイベント案内をご回覧、ご推薦くださいますようお願いいたします。
- ⑥ 当現地調査に参加しやすい方法につきましてもお気軽に事務局までご相談ください。(理事長名 (捺印あり) による現地調査派遣依頼書発行 等)

以 上

2017年度 大規模災害対策に関する現地調査 参加申込書

送付先	特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 (CDR) 事務局 〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20 (株) ニュージェック 技術開発グループ地震・防災チーム 吉田 (高木) (TEL) 06-6374-4420 (or 4814 (高木)) (FAX) 06-6374-5108 (E-mail) cdr@newjec.co.jp			
発信元	発信日	平成 2 9 年 月 日		
	ふりがな 氏 名			
	所 属			
	役 職			
	住 所			
	TEL		FAX	
	E-mail			
①氏名 ②年齢 ③性別 ④所属・役職 ⑤連絡先(住所・TEL・E-mail) ⑥喫煙有無 ⑦熊本空港への往路手段 ⑧長崎からの復路手段 ⑨特記事項・希望(食物アレルギー等)				
(代表者)				
①	② 歳	③ <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	④所属: 役職:	
⑤連絡先住所:〒 通常連絡 TEL: 現地連絡 TEL(携帯:必須):				
⑤E-mail(必須):				
⑥ <input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 吸わない ⑦(往路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 新幹線 <input type="checkbox"/> その他 () ⑧(復路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 鉄道 (諫早駅下車) <input type="checkbox"/> その他 () ⑨ ()				
①	② 歳	③ <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	④所属: 役職:	
⑤連絡先住所:〒 通常連絡 TEL: 現地連絡 TEL(携帯:必須):				
⑤E-mail(必須):				
⑥ <input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 吸わない ⑦(往路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 新幹線 <input type="checkbox"/> その他 () ⑧(復路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 鉄道 (諫早駅下車) <input type="checkbox"/> その他 () ⑨ ()				
①	② 歳	③ <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	④所属: 役職:	
⑤連絡先住所:〒 通常連絡 TEL: 現地連絡 TEL(携帯:必須):				
⑤E-mail(必須):				
⑥ <input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 吸わない ⑦(往路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 新幹線 <input type="checkbox"/> その他 () ⑧(復路) <input type="checkbox"/> 飛行機 (<input type="checkbox"/> ANA <input type="checkbox"/> JAL) <input type="checkbox"/> 鉄道 (諫早駅下車) <input type="checkbox"/> その他 () ⑨ ()				
ご意見・ご要望				

※ホテルは両日とも全室喫煙可能。禁煙希望の方は、消臭対応していただけるそうです。予めご了承ください。
 ※3名以上参加される場合は本ページをコピーしてご記入ください。